



東京驛附近飛行斜寫眞、約400米の高度より。驛前面廣場に自動車の楯比せる、行人の點々たる、市電軌道の穴カーフ、少しく現はす丸ビル屋上、右の鐵骨工事は中央郵便局、眼を奪つて驛の裡口には外濠に架した八重洲橋、ピサチンスタイルの東京建物ビルも白色のランプブツクの如く見える。丸ノ内に生活せる者に最も親しみある情景である。(昭和5年5月空中作業會社撮影)